

# 尾張北部医療圏における救急医療・周産期医療の問題点等把握のための調査

## 調査票 2 (周産期医療)

### (注意事項)

この調査票2(周産期医療)は、分娩を実施している病院及び診療所用の調査票です。

### (提出期限)

平成22年12月20日(月)

### (提出方法)

#### ①病院勤務の方の場合

春日井保健所総務企画課へ上記期限までに提出してください。  
(調査票と一緒にお渡しした返信用封筒を使ってください。)

#### ②診療所勤務の方の場合

##### 管理者の方へ

管理者が他の方の調査票も回収し、まとめて春日井保健所総務企画課へ上記期限までに提出してください。(調査票と同封した返信用封筒を使ってください。)

##### 看護師、助産師の方へ

管理者が決めた期日までに、回答用の封筒に入れて密封し、管理者に提出してください。

ここからご記入ください。

(記入者) 後日、詳しくお聞きする場合がありますので必ずご記入ください。

医療機関名 \_\_\_\_\_

職 種(医師、看護師、助産師等の別)

従事する診療科 \_\_\_\_\_

役職名(役職者の場合)

氏 名 \_\_\_\_\_

周産期分野での通算経験年数(うち現在の勤務先での経験年数)

年(

年)

(設問1)

現在の周産期医療体制は、総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センター、分娩実施医療機関・小児科医療機関・助産所等が、妊産婦や患者の状態に応じて対応するような制度となっていますが、この体制についてお聞きします。(以下の各質問について、該当する項目にチェックをいれ、必要に応じてその内容をお書きください。設問2以下も同じです。)

- ① 地域周産期母子医療センター(=小牧市民病院、江南厚生病院)の役割として、周産期に係る比較的高度な医療行為を行い、地域における他の周産期関連医療施設(分娩実施病院・診療所、小児科を標榜する医療機関、助産所等をいいます。)からの救急搬送を受け入れることが挙げられますが、その機能が十分に活かされていると思いますか。

- 十分に活かされていると思う。  
 十分には活かされていないと思う。(そう思う理由やその原因、必要な対策等を自由にお書きください。)

- よく分からない

- ② 総合周産期母子医療センター(=名古屋第一赤十字病院、名古屋第二赤十字病院)の役割として、常時、母体及び新生児搬送受け入れ体制を有し、母体又は児におけるリスクの高い妊娠に対する医療、高度な新生児医療を行うことや、地域周産期母子医療センターやその他の周産期関連医療施設からの救急搬送を受け入れることが挙げられますが、その機能が十分に活かされていると思いますか。

- 十分に活かされていると思う。  
 十分には活かされていないと思う。(そう思う理由やその原因、必要な対策等を自由にお書きください。)

- よく分からない

(設問2)

コロナー中央病院がNICUの受け入れを停止しましたが、新生児搬送(受入れを含む)について、現在、貴院が抱えていらっしゃる問題点がありましたら具体的にお書きください。

- 問題はない
- 問題がある(その内容や原因、必要な対策等を自由にお書きください。)

よく分からない

(設問3)

大量出血等の緊急時における母体搬送(受入れを含む)について、現在、貴院が抱えていらっしゃる問題点がありましたら、具体的にお書きください。

- 問題はない
- 問題がある(その内容や原因、必要な対策等を自由にお書きください。)

よく分からない

**(設問4)**

新生児搬送や母体搬送の際の救急隊との連携について、現在、貴院が抱えていらっしゃる問題点がありましたら、具体的にお書きください。

問題はない

問題がある(その内容や原因、必要な対策等を自由にお書きください。)

[ ]

よく分からない

**(設問5)**

貴院における周産期医療提供上(施設、設備、職員の数やスキル、他の医療機関との連携等自院の体制に関する事)の問題点や、周産期医療全般に関してご意見等がございましたらお書きください。

[ ]

ご協力ありがとうございました。